

改善報告書

令和元年7月30日

1. 大学名：東亜大学

2. 認証評価実施年度：平成28年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1-③

○医療学部医療工学科、健康栄養学科、人間科学部心理臨床・子ども学科、国際交流学科、芸術学部トータルビューティ学科は、収容定員充足率が0.7倍未満となっているので改善策を速やかに実行し、改善する必要がある。

4. 改善状況及び結果

基準項目2-1-③について

入学定員確保・充足については、学生募集に力を入れ、編入生も積極的に受け入れる体制を整え、全学をあげて取り組んでいる。

改善に向けての具体的な取り組みとして、平成28年度より広報体制の強化を推し進め、学生募集を本学の最重要課題と位置付けて高校訪問による進路担当者との信頼関係の構築、オープンキャンパスや出張講義等の広報活動に教職員が一丸となって取り組んでいる。平成29年度より医療学部医療工学科と医療学部健康栄養学科については入学定員数を縮小した。大学案内、大学ホームページもデザインを一新し、高校生に大学の魅力をより直接的に発信するように工夫した。

その結果、医療学部医療工学科については定員充足率が平成28年度59.7%、平成29年度55.5%、平成30年度63.0%、令和元年度63.1%、医療学部健康栄養学科は平成28年度43.1%、平成29年度46.7%、平成30年度45.0%、令和元年度54.6%と推移している。人間科学部心理臨床・子ども学科については、平成28年度55.6%、平成29年度49.7%、平成30年度46.9%、令和元年度70.0%に、人間科学部国際交流学科は平成28年度54.6%、平成29年度53.6%、平成30年度78.0%、令和元年度97.5%に、芸術学部トータルビューティ学科は平成28年度25.0%、平成29年度39.2%、平成30年度49.0%、令和元年度93.8%と上昇してきている。大学全体の収容定員充足率についても、平成28年度62.0%、平成29年度60.0%、平成30年度65.8%、令和元年度には76.1%にまで上昇した。引き続き教育の質の向上と学生満足度を高めながら、学生募集体制の充実に力を尽くしていく。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目2-1-③の資料

- ・【エビデンス\_基準\_2-1-1】収容定員充足率の推移
- ・【エビデンス\_基準\_2-1-2】入学定員充足率の推移